
平成30年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成30年3月13日

質問者（質問順）

- 1 藤代哲夫委員（自民党）
- 2 鈴木太郎委員（自民党）
- 3 麓理恵委員（民進党）
- 4 源波正保委員（公明党）
- 5 大貫憲夫委員（共産党）

資源循環局

局 別 審 査

1 藤 代 哲 夫 委 員 (自 民 党)

1 30年度予算について

- (1) 30年度予算編成の所感を伺いたい。
- (2) 歳入確保の取組状況を伺いたい。
- (3) 適正な歳入確保に向けた課題と今後の対応を伺いたい。
- (要望) 歳入確保の取組に尽力していただくとともに、新たな手法の工夫を検討していただくことを要望する。

2 ヨコハマ3R夢プラン次期推進計画の基本的考え方について

- (1) 第2期推進計画の評価と課題を伺いたい。
- (2) 3R夢プランにおけるCO2削減の算定方法やこれまでの取組を伺いたい。
- (3) 次期推進計画に向けた温暖化対策の取組について伺いたい。
- (4) 温暖化対策推進に向けた決意について伺いたい。
- (要望) 資源循環局は、横浜市の温暖化対策において重要な役割を有しているので、局として一層、積極的に取り組むことを要望する。

3 事業系ごみ対策について

- (1) 本市の事業系ごみのリサイクルの現状と課題について伺いたい。
- (2) 食品リサイクルの促進に向けて今後どのように取り組んでいくのか伺いたい。
- (3) 市役所ごみゼロの取組の現状と評価について伺いたい。
- (4) 新市庁舎移転に向けて、減量化・資源化への取組を強化し、市民に公表すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 廃棄物分野におけるアフリカ諸国に対する支援について

- (1) モザンビーク共和国マプト市最終処分場崩落事故への支援について伺いたい。
- (2) 今回のプラットフォーム研修の成果と30年度の事業内容を伺いたい。

(3) プラットフォームの取組をT I C A D 7につなげていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 焼却工場の整備について

(1) 30年度の受入の具体的なスケジュールを伺いたい。

(2) 収集事業者の皆様に対して、夜間搬入を積極的に周知すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 新工場整備の見通しを伺いたい。

(要望) しっかりと着実に整備を進めることを要望する。

6 南本牧廃棄物最終処分場について

(1) 第2ブロック最終処分場における早期の上部利用に向けた覆土工事の進め方について伺いたい。

(2) 新たな第5ブロック最終処分場における安全性向上に向けた運営管理について伺いたい。

(3) 延命化の取組は長期的視点をもって計画的に行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 公衆トイレの整備について

(1) 公衆トイレ改修の進め方について伺いたい。

(2) 調査検討業務の内容と現段階での結果の概要について伺いたい。

(3) 委託の結果を今後の改修にどう生かしていくのか伺いたい。

(4) トイレを清潔に保つための維持管理や利用者マナーの取組について伺いたい。

8 P C B 廃棄物の適正処理に向けた対応について

(1) 本市保管分におけるこれまでの処理状況及び30年度以降の進め方について伺いたい。

(2) 漏れなくP C B 廃棄物を把握するための本市施設での調査の進め方について伺いたい。

(3) PCB廃棄物の期限内処理の早期達成に向け、計画的に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 鈴木太郎 委員（自民党）

1 喫煙禁止地区の指定とその効果について

- (1) 8年ぶりに戸塚駅を指定した経緯について伺いたい。
- (2) 指定してから現在までの状況について伺いたい。
- (3) 喫煙禁止地区を指定することの目的と効果について伺いたい。
- (4) いわゆる受動喫煙という観点は当初から視野に入っていたのか、それとも8年間の間に事業目的の幅が広がってきたのか見解を伺いたい。
- (5) 効果検証実施の考えとその手法について伺いたい。
- (6) 効果検証の活用をどう考えていくのか伺いたい。
- (7) 今後のポイ捨てごみ状況調査の方向性について伺いたい。
- (8) 調査結果をオープンデータ化していくことが望ましいが、見解を伺いたい。

3 麓 理 恵 委員（民進党）

1 フードバンク・フードドライブ活動の推進について

- (1) 食品ロス削減に取り組む意義について伺いたい。
- (2) フードバンク・フードドライブに取り組む背景について伺いたい。
- (3) 市がフードバンク・フードドライブを実施する理由について伺いたい。
- (4) 30年度に実施するフードバンク・フードドライブの内容について伺いたい。

2 観光地等の美化対策について

- (1) 美しいまち横浜に向けた考えを伺いたい。
- (2) 新横浜駅周辺のまちの美化に向けた課題と具体的な取組について伺いたい。
- (3) 若い世代の参加を促すような取組を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 美しいまちであることを一つの魅力ととらえ、国内外に向けPRしていくことが大切と考えるが、見解を伺いたい。

3 いわゆる「ごみ屋敷」対策について

- (1) 条例施行後の排出支援の実績について伺いたい。
- (2) 来年度のごみ屋敷対策に係る予算の内訳について伺いたい。
- (3) これまでの排出支援の成果について伺いたい。
- (4) これまでの困難事案に対する資源循環局の関わり方について伺いたい。
- (5) 排出支援の今後の取組の方向性について伺いたい。
- (6) ふれあい収集の対象として継続してやるべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 神明台処分地の現状について

- (1) 神明台処分地の埋立て終了後の活用状況について伺いたい。
- (2) 神明台処分地の排水の水質等及び用地確保の状況について伺いたい。
- (3) 30年度の具体的取組について伺いたい。
- (4) 今後の活用に向けた考え方について伺いたい。

5 横浜市災害廃棄物処理計画の策定について

- (1) 策定する計画の特徴について伺いたい。
- (2) 災害廃棄物の着実な処理に向けた具体的な対応について伺いたい。
- (要望) 仮置場の確保については、計画の中にさらに詳しく落とし込み、着実な処理に取り組む準備を要望する。
- (3) 避難所でのトイレ対策について市民が不安を感じることがないように情報発信していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 避難所でのトイレ対策は女性や子供など誰もが安心して使用できる視点を取り入れて計画に反映すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 災害廃棄物の処理は関係区局と連携して取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

6 I o TやA Iの活用と新工場の整備について

- (1) 工場などのごみ処理に関する施設について、I o TやA Iの導入により期待される効果を伺いたい。
- (2) I o TやA Iの積極的活用に向けた取組について伺いたい。
- (3) 将来の燃やすごみ量推移の傾向について伺いたい。
- (4) 燃やすごみ量の視点から新工場が必要となる理由について伺いたい。
- (5) 具体的な検討の進め方について伺いたい。
- (6) 整備に当たっては、地元理解を得ることについて重視して進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 ヨコハマ3R夢プラン次期推進計画の基本的考え方について

- (1) 5つの新たな「つながる」プロジェクトをまとめた見解について伺いたい。
- (2) 地域とのつながりを一層強化する取組の考え方について伺いたい。
- (3) 次期推進計画の取りまとめに向けた地域との意見交換の進め方について伺いたい。

4 源 波 正 保 委員（公明党）

1 ヨコハマ3R夢プラン次期推進計画の基本的考え方について

- (1) 「福祉とのつながり」を5つのプロジェクトの最初に据えた考えについて伺いたい。
 - (2) 計画案における「福祉とのつながり」の具体的取組について伺いたい。
 - (3) 計画案の取りまとめにあたり、福祉関係者の声を聞くべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 計画素案の策定に向け、取組内容の一層の充実を要望する。

2 ごみ出しが困難な方への支援について

- (1) ふれあい収集
 - ア 現状と課題について伺いたい。
 - イ 今後の方向性について伺いたい。
- (2) 外国人の方への支援
 - ア 現状の課題について伺いたい。
 - イ これまでの取組について伺いたい。
 - ウ 今後の取組について伺いたい。

3 食品ロス削減について

- (1) 食品ロス削減に向けた30年度の取組内容について伺いたい。
 - (2) 食品ロスを削減するための推進母体の内容について伺いたい。
 - (3) 食べきり協力店の新たなブランド化に取り組む理由及び取組内容について伺いたい。
 - (4) フードバンク・フードドライブの今後の方向性について伺いたい。
- (要望) 他局とも連携し全市を挙げて取り組んでいただくことを要望する。

4 AIを活用した分別案内について

- (1) これまでの利用実績と本格実施に向けた取組について伺いたい。
- (2) AIを活用したチャットボットの今後の方向性について伺いたい。

5 市民が身近に感じる焼却工場の推進について

- (1) 焼却工場を訪れた最近3か年の人数及びこれらの取組に対する評価について伺いたい。
- (2) 焼却工場の今後の位置づけについて伺いたい。
- (3) 位置づけを踏まえた今後の取組について伺いたい。

6 廃棄物分野における国際協力について

- (1) 資源循環局として国際協力に取り組む意義について伺いたい。
- (2) 東南アジア諸都市における国際協力の取組状況について伺いたい。
- (3) 国際協力の取組を一層活性化するための課題について伺いたい。
- (4) 人材育成の取組について伺いたい。

7 民間事業者のPCB廃棄物処理への対応について

- (1) 民間事業者が保管しているPCB廃棄物の現在までの処理状況について伺いたい。
 - (2) PCB廃棄物等を把握するための、いわゆる「掘り起こし調査」の進捗状況について伺いたい。
 - (3) 掘り起こし調査の今後の対応及び調査結果を踏まえた進め方について伺いたい。
 - (4) 処理を行おうとしない事業者への当局の対応について伺いたい。
 - (5) 中小企業が行うPCB廃棄物処理への支援に関する市の取組について伺いたい。
- (要望) 市内の高濃度PCB廃棄物が期限内に一つも残らず適正に処理されるよう、総力を結集して、計画的にしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

8 埋立てが終了した処分場について

- (1) 旧新橋処分地からの排水の状況及び今後の見通しについて伺いたい。
 - (2) 30年度予算での取組の背景と具体的取組について伺いたい。
 - (3) 検討後の対応について伺いたい。
 - (4) 処分場の運営管理について培った知見を、国際協力に活かしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 旧新橋処分地のPCB問題についても、きちんと対応いただくことを要望する。

1 ヨコハマ 3 R 夢プラン次期推進計画について

- (1) 市民から「3 R 夢は分かりにくい」と言われる理由について伺いたい。
- (2) 3 R 夢とはどういう内容なのか伺いたい。
- (3) 3 R 夢に込めた思いとはどのようなものなのか伺いたい。
- (4) 次期推進計画からは、脱温暖化という柱が消えてしまったのではないか、見解を伺いたい。
- (5) 29年度における温室効果ガスの削減目標とその到達状況について伺いたい。
- (6) 温室効果ガス削減が進んでいないことに対する反省やその原因分析について伺いたい。
- (7) 温室効果ガス削減が進まなかったのは、市民に3 R 夢の考えが伝わらなかったためではないか、見解を伺いたい。
- (8) 温室効果ガス削減に向けては、リデュースを徹底して進めていくのが効果的なのではないか、見解を伺いたい。
- (9) 次期推進計画の基本的考え方にある「これからの政策」について伺いたい。
- (10) 次期推進計画において、温暖化対策は課題であって政策の柱ではないということを示しているのではないか、見解を伺いたい。
- (11) 基本的考え方では、「ごみ量の削減というひとつの目標ではなく」となっている。2つの目標ではなかったか、見解を伺いたい。
- (12) 基本的考え方から温暖化対策が抜け落ちてしまっていると思うが、見解を伺いたい。
- (13) 横浜市の基本施策である温暖化対策を、基本的考え方の柱から外していることについてどのように考えるか、見解を伺いたい。
- (14) 温暖化対策を柱から外した基本的考え方は、横浜市の施策と反するものを打ち出しているのではないか、見解を伺いたい。
- (15) 基本的考え方には、基本目標の話はあるけれども、文章として温暖化対策が盛り込まれていない。このことについてどう考えるか、見解を伺いたい。

(16) 今回の3R夢プランでは、「横浜らしい循環型社会の道すじを」とあるが、それではこれまでは何だったのか。ごみと資源の総量の削減と温室効果ガスの削減の2つが目標だったのではないか見解を伺いたい。

(要望) 基本的考え方に温暖化対策をしっかりと位置づけ、そのうえで素案を策定するよう要望する。

2 リユースの推進について

(1) 市庁舎移転では膨大な廃棄物が出るが、資源循環局としてどう係わっていくのか、見解を伺いたい。

(2) 港南区、南区ではどうやったのか伺いたい。

(3) 区役所ではうまくいったが、新市庁舎では、今のやり方では大変なトラブルが起きて、コストの面でも非常に大きな問題が出て来ると思うが、見解を伺いたい。

(4) 他で運用してもらおう什器・備品がきちんと最後までゼロになるかどうかということを把握されるのか、見解を伺いたい。

(要望) 資源循環局が最後まできちんと把握することを要望する。

3 分別・リサイクルの今後の方針について

(1) 政令指定都市における缶・びん・ペットボトルの収集方法について伺いたい。

(2) 3R夢の観点、そして脱温暖化の観点では、品目別収集と混合収集のどちらがよいのか、見解を伺いたい。

(3) 3R夢プランの考え方の面、コストの面からみても、品目別収集に変えていかなければいけないのではないか、見解を伺いたい。